

さくらやま便り

No.342号 2023年（令和5年）3月15日



巻頭文

施設長 村本英邦

次第に春の日差しが暖かく感じられるようになりました。皆様はお元気にお過ごしですか。

いまワールド・ベースボール・クラシック（WBC）が話題になっています。大谷翔平選手を筆頭にメジャーリーグ、そして日本国内の優秀な選手で結成された日本チームは、1次ラウンドを全勝で勝ち抜き、準々決勝では、東京ドームでイタリアと対戦することになりました。

4年に一度の国を挙げた戦いですから、どの国も自国の威信をかけて戦います。どのスポーツでも応援に熱が入ると、過激なことが起こることもあるので、個人的には今回の大会にもその不安を抱いていたのですが、蓋を開けてみると、日本が対戦する多くの試合で、相手チームに敬意を払い、互いを称え合う感動的なシーンがありました。スポーツで純粹に感動を分かち合えるのはとても素晴らしいことです。

そのようなWBCの過去の大会から、個人的に感動した出来事がありますのでご紹介します。

2013年、第3回大会の日本ー台湾戦で、ある人がツイッターで「WBC、日本は初戦が台湾に決定。この試合を見に行かれる方、東日本大震災への台湾からの多大な支援へのお礼の横断幕やプラカードをお願いします。WBCを通し、日本と台湾の信頼関係を深め、私達が本当に台湾に感謝している事を伝えて下さい。」という書込みをしたそうです。

2011年3月11日、日本は東日本大震災で多くの人命が奪われ、深い傷を負い、誰もが生きるのに必死でした。そのようなときにどの国よりも早く救援隊を日本に派遣し、200億円もの義援金と400トンを超える支援物資を送ってくれたのが台湾でした。この試合で、会場には「ありがとう台湾」、「3・11の支援をありがとう」

とう」と、「日本は台湾の誠意を永遠に忘れません」と書かれた横断幕やプラカードを持った人がたくさんいたそうです。

試合は大接戦の末、4対3で日本が勝ちましたが、スタンドでは敵味方に関係なく何度も大ウェーブが波打ちました。試合後、勝負に負けて本当は悔しいはずの台湾選手たちがマウンドに集まり、会場の日本人ファンに深々とお辞儀をした光景は、会場の日本人だけでなく、見ていた多くの日本国民と野球ファンに深い感動と勇気を与えてくれました。

いま、世界が必要としているのは、一部の国や人々だけが物質的に満足する事ではなく、すべての人々が様々な枠を超えて手にし、心に抱ける「希望」ではないかと思われました。

関東は桜の開花までもう少しです。早朝には、驚も盛んに鳴くようになりました。待ちに待った春です。皆様のご健康が支えられて、明るく希望に満ちた毎日を送られますようにお祈り致します。



異動の挨拶に代えて

田中 綾子

シャローム横浜の特養で介護職として3年勤め、その後ケアハウスに移り、昨年の3月で定年を迎えました。以前から定年後は、今までできなかった山登り、ピアノ、書道などをしていきたいと色々計画をたてて楽しみにしていました。

ところが、職場の健康診断で、後の検査では異常はなかったものの乳がんと、大腸がんに要検査との結果がでて驚かされました。さらに、その後は、ケアハウスの男性浴場の湯温を測ろうとして、転倒しそうになり、その弾みで扉の角に頭の左側を強く打ちました。出血が激しく緊急受診し、縫合手術を受けました。

また、暮れの30日には38度の発熱で新型コロナウイルスを疑い、検査したところ、陰性でした。様子を見ていたも

の下熱しないために、元日でしたが受診しました。診断は、急性内耳炎で右耳が全く聞こえなくなり、治療のため9日間入院しました

実は、数年前から老眼や膝の痛みも出始め、以前とは身体の状態が変わってきていることは自覚していましたが、この半年の間、乳腺外科、消化器内科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、内科と立て続けに病院通いをしました。

今までは、病院に行くことも少なく健康には自信があったつもりでしたが、この半年間の出来事で定年後を楽しむどころか、老化の進みを実感しています。よく耳にする「出掛けるのは、病院通いよ」と言う言葉が今の私に響きます。

ケアハウスでは、22年の間働かせて頂き皆様にも励まされ、多くの事を学ばせて頂きました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



坂本 成子

「ケアハウスで働いてみない？」シャローム横浜の事務局で仕事をしている夫から話がありました。当時、二人の娘がお隣の三育小学校に通っていました。次女が不登校になり悩んでいた時期でした。「母親が近くで働いていたら安心するかもしれない」。

こうしてケアハウスでお世話になる事になりました。

ところが娘は学校へ行くどころか一緒にケアハウスに来てしまう毎日。でも、職員の皆さんが「大丈夫」と言ってくださり絵描きや折り紙をして過ごさせてもらいました。

東日本大震災の時は、大浴場からお湯があふれ出し、脱衣室に大量に流れました。娘と一緒に一生懸命お湯をかき出した事を思い出します。そんな次女も今や23歳に成長しました。

そのような時に異動の話があり、デイサービス、次に配食サービス（地域の高齢者向け宅配弁当）を経験し、去年ケアハウスに戻る事となりました。

この一年はとても中身の濃い時間を過ごしました。入居者の皆様と生活を共にし、家族の様な日々を送らせて頂いたと思っています。そして歳を重ねてゆく事の素晴らしさを学びました。とても感謝しています。

それから共に働きました職員の方々の寛容さや明るさにも助けられました。本当にありがとうございます。栄養課に移りましたが、今度はお食事の面で皆様と繋がれます事を楽しみにしています。



生活相談員から

ケアハウス主任 遠藤裕之

1. 選挙（不在者投票）について

神奈川県知事・横浜市議会・神奈川県議会の選挙が行われます。ケアハウスでは4月3日（月）から6日（木）のいずれかの日程で、不在者投票を行う予定です。不在者投票を希望される方は、3月27日（月）までに事務所にお申し出ください。日程の詳細が決まり次第、掲示いたします。

2. 工事について

3月22日（水）に湯配管三方弁の部品交換工事を行います。朝8時から13時までの間、全館でお湯が出なくなります。当日の入浴は13時半からとさせていただきます。なお3月10日（金）の3階工事は無事に終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

3. 3・4月の行事予定

- 3月22日（水） 全館給湯停止（8時～13時）
- 3月23日（木） カラーネ・音楽編
- 3月26日（日） 体操教室
- 3月27日（月） 不在者投票申込み締め切り
- 3月31日（金） 収入申告提出期限
- 4月2日（日） 体操教室

4月13日（木） カラーネ・色彩編
4月16日（日） 体操教室

4. メニューの変更

3月29日（水）夕食のメニューの「すき焼き」は、昼食にも牛肉が出ますので「揚げ出し豆腐のところがけ」に変更いたします。

5. 新規入居のお知らせ

201号室に西原多嘉子さまが入居となりました。よろしくお願いたします。

6. 浴室水質検査について

毎週金曜日は、浴槽のお湯を空にして掃除を行っています。また1日2回、お湯の塩素濃度を計測しています。皆様が入浴されているときに、職員が浴室にお邪魔することがあります。ご了承ください。

7. 異動のお知らせ

4月1日付で坂本成子職員が栄養課、田中綾子職員がシャローム横浜に、異動いたします。これまで大変お世話になり、ありがとうございます。なお同日より、安河内直美職員が配属となります。どうぞよろしくお願致します。

8. お礼

3月6日の入居者懇談会へご出席頂きありがとうございます。また、アンケートにもご協力頂きお礼申し上げます。



3月の誕生日

8日	宮澤	武久	様
16日	松本	光子	様
21日	中西	雪子	様
28日	堀江	花子	様
29日	高澤	美智子	様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。